

タイトル『狐笛のかたはた』

著者：上橋 菜穂子 出版社：理論社

大切な人を守るために  
あなたなら何をしますか。

人の心が読める小夜は、ある日猟犬に追われた子狐、野火に出会う。

猟犬からにげるとき、小夜は屋敷にとじこめられて生きる少年、

小春丸に会う。2人はすぐ

仲良くなるが、別れの時はいつぜん来る。

一方野火は主の命令に従わないと生きられない霊狐だった。

人を想い、人を守ることの大切さが

とてもよくわかる1冊。

投稿日 年 月 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

えだてほか ふーや

年齢

14

仙台市

図書館 YAコーナ